

## ぐるめ散歩

焼き鳥・魚料理

### やきとり喜界

和泉多摩川商店街にありバラエティーに富んだ炭火焼きの焼き鳥と魚料理が楽しめる。

メインの焼き鳥は、総州古白鶏など国産のブランド鶏を店主の桐谷正行さん(59)が処理し、さまざまな部位に応じて加減しながら炭火でいねいに焼いて提供、表面はカリッと中はジューシーな焼き上がりか特色だ。鶏11種、ブタ3種、野菜4種、変わり串10種と種類が豊富で、レバーや黄身を添えた手ごねつくねが人気。せせりやぼんじりなど量の少ない部位は売り切れることが多い。



桐谷さん夫妻

☎3488-9800 東和泉3-7-27サニーマンション1階 営業=午前11時30分~午後2時(LO 1時30分)/午後6時~9時(LO 8時) 土・日曜日休み



和泉多摩川駅 小田急線 交番

### 炭火でいねいに焼く旬の食材 新鮮な魚や喜界島特産品も好評

焼き鳥のほか、川崎市の中央卸売市場北部市場で毎日仕入れた新鮮な魚介類を使った刺身の盛り合わせ、鶏の唐揚げ、スパイシー手羽先揚げ、れんこんのはさみ揚げなど手頃な価格のつまみが好評。桐谷さんの出身地の喜界島(鹿児島県)から取り寄せた特産の自然塩、白ゴマ、黒糖を料理に使うほか、黒糖を使った焼酎や喜界島アイスもある。

ねぎとろまぐろ丼、照り焼き丼、骨付



焼き鳥各種

きチキンカレーなど、質量共に充実したランチも好評。

カウンター、テーブル席など40席あるフロアの接客は、狛江出身の妻の有子さん(52)が担当している。

桐谷さん夫妻は「素材の持ち味を生かし安心して食べられる料理を楽しんでもらいたい」と話している。

#### おすすめMENU

鶏串打ちもも・レバー・ハツ・砂肝・皮・ぼんじり手羽先各¥242円、手ごねつくね¥330 / 野菜串打ちねぎ・ししとう・しいたけ・山芋¥165 / 変わり串=せさみわさび・せさみ明太子・プ升マベーコン巻・モツツラチーズの磯辺巻各¥253 / ランチ=①照り焼き丼¥890、②ねぎとろまぐろ丼¥790 (税込)

集めたらラリースポットに置いてある応募箱へ入れる。抽選で200人に「こまえ桜まつりギフトボックス」がプレゼントされる。

市内には六郷さくら通り、根川さくら通り、西河原公園、野川、野川緑地公園、岩戸川緑地公園など桜を楽しめるスポットが数多くある。主催者は「昨年のスタンプラリーはたくさんの応募があり、好評でした。今回も感染対策を取って花



西河原公園のライトアップ

見を楽しんでください」と呼びかけている。

桜のライトアップは、西河原公園の多摩川堤防沿いで実施する予定。



#### 誌面改定のお知らせ

市民活動・生活情報誌『わっこ』の誌面を4月号から改定します。

本文の文字を大きくするなど、より読みやすい誌面に変更します。

また、連載「つなぐ支える狛江の法人」に替わって、市内で活動している文化団体・サークルの紹介、福祉作業所などの施設で制作・販売している物品の紹介など新企画をスタートし、地域の情報の充実を図ります。

『わっこ』編集部

#### 狛江の未来の魅力作りや活性化めざし

### マーケットや就職説明会を開催

狛江の魅力高め、活力に溢れた街にしようと市内の若い経営者や市民などが結成したグループ「コマエノミライ」(繁平光伯代表)が、市内の事業所による駅のマーケットや就職合同説明会を催す。

狛江は首都圏の多くの自治体と同様に、地元の出身者と市外からの転入者のコミュニケーションが薄く、まとまりにかけ現状を打開し、街の未来のために関係する多くの人たちのつながりを創出するためのイベントや事業を展開するために、会を結成したという。

初のイベントとして3日(日)から6日(日)には狛江駅で「狛江Market」を催す。

同会の趣旨に賛同した狛江市商工会青年部や、地域課題の解決に取り組む小田急電鉄(株)、(株)小田急SCディベロップメントと共に主催し、狛江市、狛江市商工会、狛江市観光協会が後援する。改札前と通路に主に市内で営業している事業者のベ19社が出店、ビール、コーヒー、パンなどを販売する予定。

時間は3日・4日午後4時~8時、5日・6日午前11時~午後5時。

同会では、新型コロナウイルス感染症の影響で人と人とのつながりが難しい中で、そうした空気を振り払い、たくさんの人に狛江の魅力を見つけてもらう機会にしたいと話し、今後定期的に開催したいという。

また、多くの人に狛江で働いてもらおうと、市内の事業所による就職合同説明会を26日(日)午前11時~午後3時に狛江第三中学校体育館で開催する。

狛江市に限定した就職合同説明会はこれまで市内で開かれておらず、同会では、職住接近による新たな生活スタイルの確立や優秀な人材が狛江にとどまって活性化につながるきっかけになればと期待している。

問い合わせ☎3489-0178 狛江市商工会事務局。

#### いずみフォトサロンが 創立20年目の写真展

写真グループ「いずみフォ

トサロン」(永瀬篤信代表)が23日(日)~29日(土)の午前10時(初日正午)から午後5時(最終日4時)に西河原公民館で第20回写真展を催す。

会場の同館ギャラリーには会員18人と講師が撮影した風景、花、スナップなどの半切カラー写真を中心に37点を展示する。入場は無料。

新型コロナウイルス感染症の影響で2年ぶりの写真展となるため、多くの人にみてほしいと同会で呼びかけている。

問い合わせ☎3430-4277 永瀬さん。



「厳冬のデザイン」永瀬篤信さん撮影

#### たばこや放火の火災防ごう 7日まで春の火災予防運動

1日(日)から7日(土)まで春の火災予防運動が行われる。狛江消防署によると、市内では昨年1年間に17件の火災が発生、これまで最少だった一昨年の7件より10

件増加した。また、火災による死者はなかったが、負傷者は、前年のゼロから4人に増えた。

出火原因はたばこ、放火(疑い含む)が各4件とトップで、次いでガステーブル等が3件で続いている。

同署では、防火のためにたばこ火災は①寝たばこをしない②飲酒と喫煙によるうたた寝に注意③吸い殻は水で消して捨てる④安全な場所で喫煙する、放火火災は①家の周りを整理し、燃えやすい物を置かない②車庫や物置に鍵をかける③ごみは収集日の朝、決められた場所へ出すなどの対策や注意をして防ぐよう訴えている。

また、緊急時に役立つ東京消防庁公式アプリの利用を呼びかけている。

このアプリは、ユーザーそれぞれの興味や関心に合わせて消防や救急の知りたい情報をいつでも・どこでも・手軽に入手できる安全安心情報ツールで、同署では無料で利用できるのダウンロードして活用するよう呼びかけている。

問い合わせ☎3480-0119 狛江消防署。



### こまえ桜まつり スタンプラリーとライトアップ

六郷さくら通り

市内の桜の名所をめぐるこまえ桜まつりスタンプラリーが19日(日)から27日(日)まで催される。また、期間中は開花状況に合わせて桜のライトアップも実施される。

こまえ桜まつりは根川さくら通りなどで開催され、多くの市民が訪れる春の人気行事だが、新型コロナウイルス感染症の影響で昨年はスタンプラリー形式で実施、

今年も同様の形式で行うことにしたものの。

リーフレット(スタンプ台紙)を狛江駅、和泉多摩川駅、喜多見駅、地域センターなどの公共施設に設置して配布。市内6カ所のラリースポット(市役所、古民家園、上和泉地域センター、野川地域センター、岩戸地域センター、南部地域センター)でスタンプを押し、3個以上

#### 市内30カ所に新たな絵手紙ロードシート

「絵手紙発祥の地-狛江」として、絵手紙の普及

を推進している狛江市では、市内全域を美術館とみたくて、絵手紙を中心とした芸術作品を市内各所に展示する「狛江市まるごと美術館」事業を実施している。

ロードシートにした絵手紙作品を市内各地に貼付することで、子どもから高齢者まで多くの市民が芸術文化に身近に触れられる機会を提供し、市民の生活や心の豊かさにつなげている。



令和2年度に狛江駅周辺や和泉多摩川商店街10カ所への設置に続いて、今年度は市内全域



ひらがね 絵手紙の輪

の地域センター、地区センター、郵便局、公共施設など30カ所に設置、合計は40カ所になった。

絵手紙はすべて、市内在住の絵手紙創始者で名誉市民の小池邦夫さんの作品で、大きさは45cm×60cm。風景や花、虫などの絵と短い言葉がかかっている

(写真左)。 狛江市観光協会のホームページ(記事内の二次元コード)でもロードシートについてマップとともに紹介されている。

市では、市内を散歩しながら狛江ならではの芸術を気軽に楽しんでほしいと話している。